

日本血液学会（JSH）国際シンポジウム  
**The 17th JSH International Symposium 2027  
in Okinawa**

**Chemo-Free & Treatment-Free**  
**—The New Era of Hope for Leukemia—**

開 催 概 要

主催 一般社団法人 日本血液学会

第17回 JSH 国際シンポジウム  
会長 高橋 直人

2026年5月吉日

企業各位殿

主催 一般社団法人日本血液学会

第17回 JSH 国際シンポジウム

会長 高橋 直人

秋田大学医学部 血液・腎臓・膠原病内科学



## 第17回日本血液学会（JSH）国際シンポジウム スポンサー募集のご案内

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、令和9年（2027年）5月14日（金）～15日（土）の2日間にわたり、第17回 JSH国際シンポジウムを万国津梁館（沖縄県名護市）において開催させていただく運びとなりました。本シンポジウムは日本血液学会の国際委員会が企画を担当し、血液学分野における研究情報の交換と研究者の交流を図ることによって、我が国及び世界の血液学の研究水準向上と国際交流に寄与することを目的としております。2010年に開催された第1回シンポジウム（澤田賢一会長；秋田市）を皮切りに毎年国内各地で回を重ね、本会は順調にその規模を拡大してまいりました。

今回の第17回JSH国際シンポジウムでは、“Chemo-Free & Treatment-Free: The New Era of Hope for Leukemia”をメインテーマに掲げました。私の専門分野であります慢性骨髄性白血病においてTreatment-Free Remissionが新たな治療目標となっているように、造血器腫瘍の他領域においても“Chemo-Free & Treatment-Free”の概念が広がりを見せております。造血器腫瘍の発症メカニズム解明に基づく治療開発の進歩はまさに日進月歩であり、産学連携を通じた研究成果は着実に臨床現場へと還元（トランスレーション）されつつあります。新たな分子標的療法や免疫療法が拓く“Chemo-Free & Treatment-Free”という治療戦略は、患者の皆様のQOL（生活の質）向上に大きく寄与するものとして、極めて高い期待が寄せられております。本シンポジウムでは、基礎から臨床まで国内外の第一線で活躍する研究者を招き、白血病をはじめとする造血器腫瘍治療の未来について活発な議論を展開する予定です。

また、本シンポジウムは、日本血液学会がこれまで築き上げてきたアメリカ血液学会（ASH）、欧州血液学連合（EHA）およびアジア諸国の血液学会との連携をさらに発展させることも重要な目的としております。2日間という限られた期間ではございますが、国内外の一流研究者との対面（Face-to-Face）での議論を通じ、血液学の一層の発展を促すとともに、将来の我が国の血液学を担う若手研究者へ、グローバルな視点から明日の血液学を展望する貴重な機会を提供したいと考えております。

さて、第17回を迎える本シンポジウムは、初めて沖縄県を舞台に開催いたします。会場となる万国津梁館は、2000年の「九州・沖縄サミット」首脳会合の舞台ともなった歴史ある施設です。これまでも数多くの医学系学会の開催実績があり、血液内科分野におきましても2016年に第20回アジア太平洋造血細胞移植学会（APBMT）が開催されております。同施設は沖縄県の国際会議誘致支援制度の対象でもあり、国内外から

のアクセスを含め、国際シンポジウムにふさわしい充実した環境が整っております。この地で、国内外からの参加者が一堂に会する密度の濃いカンファレンスを実現したいと考えております。さらに最終日には、国立がん研究センターおよび米国MD Andersonがんセンターのファカルティにご協力いただき、症例カンファレンスを企画しております。より多くの研修医や医学生にも参加いただけるよう、本会はWEB配信を併用したハイブリッド形式での開催を予定しております。

本シンポジウムの運営にあたりましては、本来、参加費等の自己資金にて賄うべきところではございますが、会の目的を十分に達成するためには、自助努力のみでは誠に厳しい状況でございます。つきましては、本シンポジウムの趣旨に何卒ご理解とご賛同をいただき、共催セミナースポンサー、併設展示会へのご出展、及び広告掲載に関しまして、格別のご支援を賜りますよう伏してお願い申し上げます。なお、各種共催申込に関しましては、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づく各共催者様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針に従い、本シンポジウム等の会合開催にかかる費用を公開することについて承諾いたします。

末筆ながら、皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。

謹白

## 開催概要①

1. 名称： 第17回日本血液学会（JSH）国際シンポジウム  
The 17th JSH International Symposium 2027 in Okinawa
2. テーマ： Chemo-Free & Treatment-Free –The New Era of Hope for Leukemia–
3. 開催日時：2027年5月14日（金）8：00～18：20 （予定）  
15日（土）7：50～13：00 （予定）
4. 場所：万国津梁館  
〒905-0026 沖縄県名護市喜瀬 1792
5. 開催形式：ハイブリッド開催（※ライブ配信のみ、オンデマンド配信無し）
6. 構成内容（予定）：  
JSH/ASH Joint Session、JSH/EHA Joint Session、Asian Session  
Plenary Session、Special Session、Poster Session  
共催セミナー（ランチョン・モーニング・カフェ・スポンサード）
7. オフィシャル言語（講演言語）： 英語
8. 参加者： 約250名
9. 協賛依頼社数： 約100社
10. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて  
各種共催申込にしまして、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「共催企業様と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて了承いたします。

## 開催概要②

### 11. 組織委員（JSH国際シンポジウム組織委員会）：

会長・委員長	高橋 直人	秋田大学
副委員長	北舘 明宏	秋田大学
委員	伊豆津 宏二	国立がん研究センター
委員	竹中 克斗	愛媛大学
委員	伊藤 薫樹	岩手医科大学
委員	横山 寿行	山形大学
委員	松岡 賢市	徳島大学
委員	高久 智生	埼玉医科大学
委員	佐々木 宏治	東京科学大学
委員	菊繁 吉謙	九州大学
委員	湯田 淳一朗	国立がん研究センター 東病院
委員	細野 奈穂子	福井大学
委員	杉本 由香	三重大学
委員	福原 規子	東北大学
委員	森近 一穂	琉球大学
		(順不同、敬称略)
理事長	高折 晃史	京都大学
副理事長	張替 秀郎	東北大学
副理事長 プログラム企画委員長	宮本 敏浩	金沢大学
国際委員長	小川 誠司	京都大学
国際副委員長	坂田 麻実子	筑波大学

2026年3月現在

**【主催学会事務局】**

一般社団法人 日本血液学会（京都事務局）

〒604-0847

京都市中京区烏丸通二条下ル秋野々町 518 番地 前田エスエヌビル 8 階

TEL: 075-231-5711 FAX: 075-231-5722

**【第 17 回 JSH 国際シンポジウム 運営事務局】**

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

ミーティング&イベント第一事業局

担当：石井・神保・田中

〒105-8335

東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング

TEL:080-5908-3002

E-mail:[jshis-okinawa\\_sp@jtbcom.co.jp](mailto:jshis-okinawa_sp@jtbcom.co.jp)

## 所要経費概要

<第17回 JSH 国際シンポジウム開催経費内訳>

### 収入の部

	項目	数量	単価	金額	備考
	共催セミナー費	4	2,530,000	10,120,000	ランチョンセミナー
		2	2,530,000	5,060,000	モーニングセミナー
		2	2,530,000	5,060,000	カフェセミナー
		5	2,530,000	12,650,000	スポンサーードセミナー
	出展料 (4 m <sup>2</sup> )	2	330,000	660,000	
	プログラム抄録集広告掲載料			1,760,000	
	ホームページバナー広告料	2	220,000	440,000	
	会場前屋外社名広告	8	165,000	1,320,000	
	参加費 (会員)	160	15,000	2,400,000	事前
	参加費 (非会員)	40	45,000	1,800,000	
	参加費 (会員)	20	20,000	400,000	当日
	参加費 (非会員)	10	50,000	500,000	
	参加費 (研修医・学生)	20	0	0	
	手数料	0			カード手数料
	日本血液学会自己資金			6,613,951	
	<b>合計(税込)</b>			<b>48,783,951</b>	

### 支出の部

	項目	数量	単価	金額	備考
	会場費		3,376,010	3,713,611	万国津梁館 ※税込
	会場関係費		1,830,650	1,830,650	万国津梁館 ※税込
	会場運営費		13,045,600	14,350,160	
	講演者招聘費 (12名分)		12,060,000	12,060,000	※税込
	表彰関連費		300,000	330,000	
	プレジデンシャルディナー関係費		2,000,000	2,000,000	※税込
	飲食関係費		2,300,000	2,300,000	※税込
	演奏謝礼・交通費		1,000,000	1,000,000	※税込
	事務局運営費		1,500,000	1,650,000	
	参加登録・演題募集関連費		1,098,000	1,207,800	システム構築および運用費
	印刷・当日配布物制作費		1,900,000	2,090,000	
	抄録集作成費		1,660,000	1,826,000	
	トラベル関係費		1,781,000	1,781,000	※税込
	ポストコングレスツアー		400,000	440,000	
	業務委託費		2,004,300	2,204,730	
	<b>合計(税込)</b>			<b>48,783,951</b>	

# 共催セミナー・企業展示募集要項

## 1. ランチョンセミナー/ モーニングセミナー/ カフェセミナー/ スポンサーードセミナー

- 会場： 万国津梁館  
第1会場：「サミットホール」  
第2会場：「オーシャンホール」  
※会場は予告なく変更となる可能性があります
- 開催日程（予定）
- ランチョンセミナー  
募集予定枠数：4 枠 2027年 5月 14日（金） 昼（40分予定）  
2027年 5月 15日（土） 昼（40分予定）
- モーニングセミナー  
募集予定枠数：2 枠 2027年 5月 15日（土） 朝（40分予定）
- カフェセミナー  
募集予定枠数：2 枠 2027年 5月 14日（金） 午後（40分予定）
- スポンサーードセミナー  
募集予定枠数：5 枠 2027年 5月 14日（金） 午前、午後（40分予定）  
2027年 5月 15日（土） 午前（40分予定）
- 開催方式：ハイブリッド開催（ライブ配信※Web登壇は原則無し）
- 共催費用

セッション	共催費（税込）	形式	席数	14日	15日
ランチョンセミナー	2,530,000 円	現地 ライブ配信	約 100～200 席 ※◎	2 枠	2 枠
モーニングセミナー	2,530,000 円	現地 ライブ配信	約 100～200 席 ※◎		2 枠
カフェセミナー	2,530,000 円	現地 ライブ配信	約 100～200 席 ※◎	2 枠	
スponsorードセミナー	2,530,000 円	現地 ライブ配信	約 100～200 席 ※◎	3 枠	2 枠

※◎ 上記席数は参考数字です。席数は変動する可能性があります。

- 共催費用に含まれるもの（予定）：
  - 5月14日（金）～15日（土）の指定日時で現地会場でのセミナー開催、ライブ配信
  - セミナー会場費
  - 発表用機材および備品使用料  
（スクリーン、PC 接続用プロジェクター、レーザーポインター等）
  - 配信用機材一式
  - 音響、照明設備使用料（座長、演者、質疑応答用マイク等）
  - セミナー会場内 PC オペレーター人件費
  
- 共催費用に含まれないもの（予定）：
  - 座長、演者への謝礼、旅費・交通費、宿泊費等接遇にかかる費用
  - 弁当、飲食代（セミナー参加者用の弁当・軽食・飲物、座長、演者用の弁当・軽食・飲物等）
  - 控室利用費
  - オプション機材費  
（録音・録画、控室用の機材等、各社が基本仕様以外に追加で発注されるもの）
  - 運営要員人件費（弁当・資料配布、誘導、進行、照明、アナウンス等）
  - セミナー広報用のポスター、チラシ等の印刷・製作物費用（※日時通知後に作成ください。）
  - 看板・誘導板製作費
  
- 当日運営の詳細  
映像機材・控室・参加者弁当等の追加手配の詳細につきましては、学会1～2ヶ月前頃にご案内申し上げます。  
また、追加手配にかかる費用につきましては、手数料15%を頂戴いたします。  
予めご了承ください。

※テーマ、座長、演者の選定については、各社と協議の上で決定することといたします。

申込締切日： 2026年10月23日（金）

お申込み後のスケジュール（予定）：

- ・2026年12月下旬 開催日時、会場の最終決定（決定後、ご案内させていただきます。）
- ・2027年2月下旬 座長および演者、演題調整、プログラム内容の確認
- ・2027年3月中旬 当日手配関係のご案内
- ・2027年4月中旬 同上 締切

## 2. 共催展示

日 程： 設営： 2027年5月13日（木）夕刻もしくは14日（金）午前（予定）  
開催： 2027年5月14日（金）、15日（土） ※終了後、即日撤去

会 場： 万国津梁館

出 展 料： 4 m<sup>2</sup> (2.0m×2.0m) 330,000 円（消費税込）

### 基本仕様

※基本仕様を使用しない場合（スペース渡し）も、出展料は同額です。

4 m<sup>2</sup> (2.0m×2.0m)

- ・バックパネル (2m)
- ・社名板 1枚
- ・蛍光灯 1灯
- ・コンセント (2口) 1個

フロアレイアウト： 各社様のブースの位置は、出展内容等を総合的に勘案の上、主催者にて決定いたします。

募集数： 2社

申込締切日： 2026年11月20日（金）  
予定数に達し次第、繰り上げて受付を終了する場合がございます。

お申込み後のスケジュール（予定）：

- ・2027年3月中旬 出展マニュアル発行
- ・2027年4月中旬 同上 締切

### 【申込要領】（上記セミナー・展示共通）

申込書に必要事項をご記入の上、事務局宛てメールへの添付にてお申し込みください。

### 【申込の取消・変更】（上記セミナー・展示共通）

申込の取消しは原則としてお受けできません。やむなく取消もしくは申込内容の変更をおこなう場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、了承を得てください。

申込者の都合による取消しの場合、書面が事務局に届いた日を元に、キャンセル料をお支払いいただきます。キャンセル料については別途ご連絡いたします。

また、主催者は、不可抗力又は止むを得ない事由により、本学会開催期間および開催時間の変更、開催の中止等を行う場合がございます。中止の場合も原則共催金は返金いたしません。それまでに要した費用も貴社負担となります。

### 【共催金・出展料振込先】（上記セミナー・展示共通）

申込書受領後、2週間後を目途に事務局より請求書を送付いたします。

請求書に記載の期日までに指定の口座にお振り込みください。

ご請求書の発行をお急ぎの場合は、別途ご相談ください。

申込書の提出、入金の確認をもってお申込完了とさせていただきます。

銀行／支店名：三菱UFJ銀行 聖護院支店（ショウゴインシテン）

口座番号：普通 0023022

名義人：一般社団法人 日本血液学会（シャダンホウジン ニホンケツエキガツカイ）

### 【個人情報の利用目的】

申込み時にご記入いただきましたお名前、メールアドレスなどの個人情報は、本学会の運営に関する目的以外には利用いたしません。また、第三者への開示はいたしません。

### 【申込先・問合せ先】（上記セミナー・展示共通）

第17回 JSH 国際シンポジウム 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

ミーティング&イベント第一事業局

担当：石井・神保・田中

〒105-8335

東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング

TEL：080-5908-3002

E-mail：[jshis-okinawa\\_sp@jtbcom.co.jp](mailto:jshis-okinawa_sp@jtbcom.co.jp)

# 広告掲載募集要項

## 1. シンポジウムプログラム抄録集

掲 載： 第17回 JSH 国際シンポジウムプログラム抄録集  
配布対象： シンポジウム参加者  
発行部数（版型）： 300部 （A4版）  
発行予定日： 2027年5月14日（金）  
申込締切日： 2027年2月26日（金）  
媒体作成費： 1,870,000円  
広告料総額： 1,760,000円

広告掲載料・募集数： **【プログラム抄録集広告（消費税込み）】**  
表4 220,000円（1社）  
表2・3 165,000円（各1社）  
後付 1頁 110,000円（5社）  
後付 1/2頁 66,000円（10社）

※モノクロ、英文広告を提出ください。

※日本語広告の掲載も可能ですが、オフィシャル言語を英語としているため、  
英文広告を推奨しております。

※表2・3は先着順とさせていただきます。

## 2. シンポジウムホームページ バナー広告

掲 載： 第17回 JSH 国際シンポジウムホームページ トップページ  
(URL : <http://www.jshem.or.jp/jshis/2027/> )  
掲載期間： 申込後～大会終了後約2ヶ月  
申込締切日： 2027年2月26日（金）  
掲載料・募集数： **【バナー広告（消費税込み）】**  
220,000円（2社）

## 3. 会場前屋外社名広告

掲 載： 万国津梁館  
掲載期間： 2027年5月13日（木）～15日（土）  
申込締切日： 2027年2月26日（金）  
掲載料・募集数： **【屋外社名広告（消費税込み）】**  
165,000円（8社）

## 【広告原稿について】

### プログラム抄録集

- ・電子データ（イラストレータ形式・アウトライン済み）  
※必ず出力見本（PDF データ）を添付してください
- ・1 頁の場合：縦 26cm×横 18cm 以内、  
1/2 頁の場合は、縦 13cm×横 18cm 以内で作成してください
- ・提出はメールで下記事務局までご送付ください

### バナー広告

- ・横：214 ピクセル×縦：60 ピクセル、GIF または JPEG を使用してください

### 屋外社名広告

- ・フラッグサイズ：縦 120cm×横 180 cm  
社名ロゴを電子データ（イラストレータ形式・アウトライン済み）で送付ください  
※必ず出力見本（PDF データ）を添付してください

## 【申込要領】

申込書に必要事項をご記入の上、事務局宛てメールへの添付にてお申し込みください。

## 【申込の取消・変更】

申込の取消しは原則としてお受けできません。やむなく取消しもしくは申込内容の変更をおこなう場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、了承を得てください。

申込者の都合による取消しの場合、書面が事務局に届いた日を元に、キャンセル料をお支払いいただきます。キャンセル料については別途ご連絡いたします。

また、主催者は、不可抗力又は止むを得ない事由により、本学会開催期間および開催時間の変更、開催の中止等を行う場合がございます。中止の場合も原則共催金は返金いたしません。それまでに要した費用も貴社負担となります。

## 【広告掲載料振込先】

申込書受領後、2週間後を目途に事務局より請求書を送付いたします。請求書に記載の期日までに指定の口座にお振り込みください。

ご請求書の発行をお急ぎの場合は、別途ご相談ください。

申込書の提出、入金の確認をもってお申込完了とさせていただきます。

銀行／支店名：三菱UFJ銀行 聖護院支店（ショウゴインシテン）

口座番号：普通 0023022

名義人：一般社団法人 日本血液学会（シャダンホウジン ニホンケツエキガツカイ）

## 【個人情報の利用目的】

申込み時にご記入いただきましたお名前、メールアドレスなどの個人情報は、本学会の運営に関する目的以外には利用いたしません。また、第三者への開示はいたしません。

**【申込先・問合せ先】**

第 17 回 JSH 国際シンポジウム 運営事務局  
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン  
ミーティング&イベント第一事業局  
担当：石井・神保・田中

〒105-8335  
東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング  
TEL：080-5908-3002  
E-mail：[jshis-okinawa\\_sp@jtbcom.co.jp](mailto:jshis-okinawa_sp@jtbcom.co.jp)

2026年3月24日版